

宇治市

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
不登校児童 生徒支援	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

事業名

宇治学デジタル化事業

事業の経過・背景・課題

宇治市では、「宇治で学ぶ、宇治を学ぶ、宇治のために学ぶ」という考え方にに基づき、「総合的な学習の時間」を活用した「宇治学」を小学３年生から中学３年生まで実施している。

平成30年度に小学３年・６年用から副読本の発行を始め、令和元年には小学３年用から９年（中３）用までの副読本を発行し、３年または４年ごとに改訂を行っている。

令和２年度に一人一台タブレット端末の整備済み、タブレット端末で活用できるよう副読本のデジタル化を協議・検討してきた。

取組内容

交付実績額： 474 千円

・宇治市で独自に作成・発行している「宇治学」副読本を改訂に併せてデジタル化し、タブレット端末で活用できるようにすることで、児童生徒の「主体的・対話的で深い学び」を実現し、児童生徒の宇治学での探究的な学びをより深いものにする

【実施スケジュール】

令和５年度：小学６年・７年(中１)用副読本を改訂に併せてデジタル化。令和６年度より活用。

令和６年度：小学３年・８年(中２)用副読本を改訂に併せてデジタル化。令和７年度より活用。

令和７年度：小学４年・５年・９年(中３)用副読本を改訂に併せてデジタル化。令和８年度より活用。

※３年間で、改訂に併せて全学年デジタル化



事業の成果・今後の展望等

デジタル化した副読本の活用により、児童生徒の「主体的・対話的で深い学び」につながり、児童生徒の宇治学での探究的な学びがより深いものとなると考える。

令和５年度は、小学６年・７年(中１)用副読本を改訂に併せてデジタル化し、タブレット端末で活用できるようにした。引き続き改訂に併せて各学年の副読本をデジタル化し、活用していく。

問い合わせ先

宇治市教育委員会学校教育課（0774-21-1879）